



ジャイロプレス工法

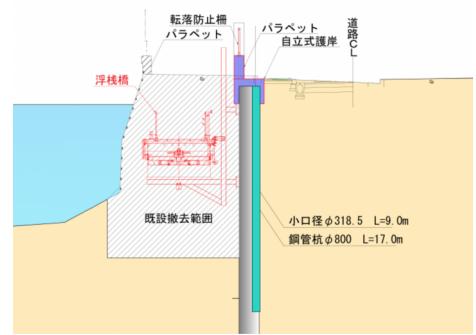


○ 鋼管杭壓入工法



鋼管杭压入狀況

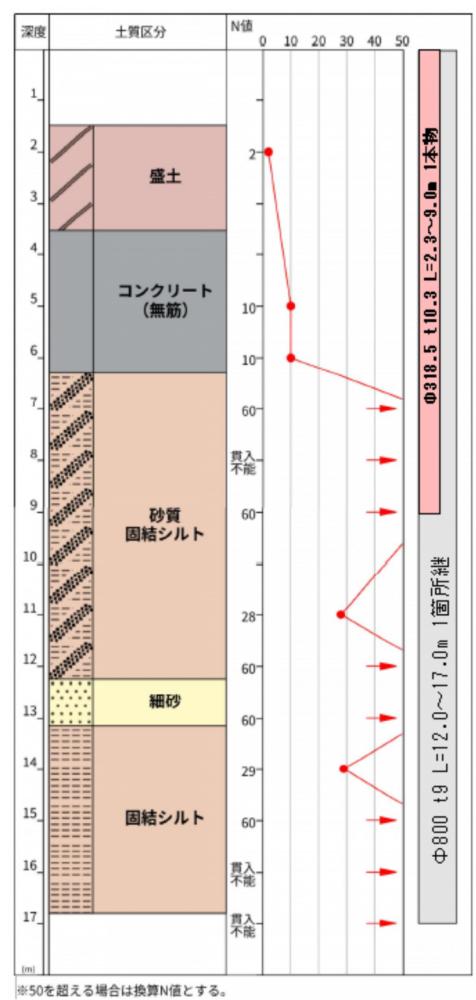
工事名	令和5年度河川再生工事 公共（その2） 河川改修工事 県単（その12）合併
工事目的	河川工事
施工場所	神奈川県 横浜市中区石川町地先
発注者	横浜川崎治水事務所
元請業者	東洋・浅岡特定建設工事共同企業体
施工業者	株式会社 技研施工
施工期間	2024年7月～2024年10月
施工機械	ジャイロP-14-F401, 小口径チャック, 小口径P-14-SP14
型式・寸法	800t9L=12.0～17.0m 1箇所継、 318.5t10.3L=2.3～9.0m 1本物
特長・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県横浜市の中村川にて浮桟橋、荷揚げ桟橋整備のため、ジャイロプレス工法が採用。この桟橋は、水上レクリエーションの活性化や街の賑わい創出のため、整備するもの。 新設護岸を構築するため、既設護岸に直接先端ピット付鋼管杭を圧入する事により仮設レスにて構造物を構築。 ・自動運転技術「iNAVILINK」と遠隔支援・シミュレーション技術「G-LabVision」を活用。自動運転による圧入施工を実現し、施工精度に於いても規格値内で施工を完了。



構造イメージ図



「iNAVII LINK」×「G-Lab Vision」



*50を超える場合は換算N値とする。